THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF
OSAKA NAKANOSHIMA
Y'S WOMEN

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES (2015-2016)
国　　際主題：“Mission with Faith”「信念のあるミッション（使命・目標）」
ア ジ ア主題：“Through Love, Serve”「愛をもって奉仕をしよう」
西日本区主題：“You can do it! Yes, you can!”「あなたならできる！きっとできる」
中 西 部主題：　和を以て貴しとなす
ク ラ ブ主題：　過去はもはや関係なく　未来はまだ来ぬ

Monthly Bulletin
第 224 号
2015 年 9 月

聖書のことば

わたしたちの一つの体は多くの部分から成り立っていても、すべての部分が同じ働きをしていないように、わたしたちも数は多いが、キリストに結ばれて一つの体を形づくっており、各自は互いに部分なのです。

（ローマの信徒への手紙　第１２章４～５節）

選者　大橋　昌美

……

選者の言葉

私たちは誰もが何らかの集団（組織や家族など）に属しています。この聖句から一人一人がそれぞれの役割を担い大切な存在であるのだということを感じ、私自身も役割を大切に担っていきたいと思い選びました。

９月第１例会プログラム
第１９回中西部会

日時：2015 年9月 19 日（土）13：00～16：00
場所：ホテルグランヴィア大阪
会費：10,000 円

第１部　　式典
第２部　　講演
「自然と地球の素晴らしさをいつまでも」
本多　孝氏
第３部　　懇親会

８　月　統　計		
第１例会出席者数	例会出席率	Ｂ Ｆ 統 計
メンバー　12 名 ビジター　8名 ゲスト　5名 コメット　1名 合　計　26 名	出席者　12 名 メイキャップ　3名 合　計　15 名 在籍者　18 名 出席率　83%	日本　108ｇ　累計　2731ｇ 外国　7ｇ　累計　498ｇ 現金　円　累計　円 提供者：江見、国友、桑原、杉浦 武井、藤井、藤好、吉田、渡辺

８月例会報告

歩いて学んだ３８年

藤好　基子

狂ったような猛暑日が続く中、沢山のゲスト＆ビジターをお迎えし８月第１例会の時を持ちました。

「歩いて知る、韓国の姿　ー近くて近い国であるためにー」と題して、大阪土佐堀クラブ岩田　晋メンのお話しです。

「韓流ドラマや、日韓共同開催ワールドカップで近づいたように思っていた韓国ですが、何だか近頃は隣国でありながら遠い国になってしまっているのは、政治のせいだけでしょうか？」という問いかけからお話しは始まりました。

岩田メンは 38 年間に渡って韓国に関わって来られました。定年退職後には、単身で高麗大学に入学し、韓国史学専攻の学生となり、日韓の関係史を現地で学ばれてきました。私たちが新聞報道や、書籍や、テレビで知ることではなく、『３元主義』（現地、現場、現実）をモットーに、歩いて歩いて韓国の人々との繋がりの中で知りえた事から、私たちはどうしたら良いのかを示してくださいました。

互いの国民が違いを認め合い、これまでの関係を正視し、歴史の事実を知り真正面から向き合えば、これまで以上の関係が築けるのではないかと力強く話されました。まことの心を持って、互いに欺かず、繋がりをというのは、普段の生活の中でも大切なことと思いました。

又、日常生活・文化についても映像を交え、摩訶不思議な下宿生活、おまけ文化、花札、カラオケと教会とナイトクラブが一緒の建物、地下鉄の中での物品販売など、不思議がいっぱいの韓国独特な生活を教えていただきました。

〈次頁に続く〉

何やかやと言わないで、先ずは『知る』ということが、はじめの一歩！！　そして、日本を『知ってもらう』ということも忘れてはいけないように思いました。人と人が、真摯に向きあえば「近くて近い国」になるのではと希望を持っています。

……

とさぼりサマーセミナーに参加して

生雲　文枝

7月26日（日）、早朝より猛暑。自転車にて土佐堀YMCAに向かう。９時より601号室にて全体ミーティング。

10 時より、クロクマちゃんのキャラ弁作りの講座のサポート。セントラルクラブの澄川ワイズの指導の下、材料の下拵え、分担等の作業を行う。10 時 30 分、9 組 23 名のご家族を迎え、お弁当作りのお手伝いをする。↑

……

第26回アジア地域大会に参加して

吉岡　香代子

今年のアジア大会は京都で、暑い～暑い7月31日～8月２日に開催されるため、不参加を考えていた。しかし、基調講演に宇宙飛行士の毛利衛氏と案内があり、これは是非お話をお聞きしなくてはと楽しみに行くことした。

毛利氏は、1985 年に日本初の宇宙科学者に選ばれる。1992 年と2000 年の２回NASA スペースシャトルで宇宙ステーションに滞在。

宇宙での日々のくらしは、食べ物はレトルトの冷凍パックを解凍機械で戻す。飲み物は液体が固まるのでパック入りを直接口にする。梅干しや日本風のカレーが一番美味しかったとのこと。最近は魚の缶詰やサバの味噌煮が人気だそうだ。宇宙でのトイレは臭いが大変。ショウ（小）は水が貴重なのでリサイクルする。ダイ（大）は帰還時に大気圏に放出して燃す。電力は太陽光パネルで発電し、ステーション内の熱は放電盤で宇宙に放出する。

この地球は大気と水で覆われている。一万一千年前に安定した気候となり農業を可能にし、現在 72 億人が地球に住めるようになった。しかし、自分達が作った物にも被害を受けている。人類が生き伸びるには世界の人々が個人に向けて情報を共有する必要がある。International という言葉は使わず Global に考える視点が必要である。

宇宙から見た青い地球には国境線はない。私達はこのすばらしい地球で生きる喜びを作り、守って行くことが責務である。と話された。

午後１時 30 分より、５階ライブラリーにて和紙ちぎり絵の受付を行う。５組 11 名の参加者で、幼稚園から小学校低学年の子供さんと保護者が参加された。うちわに和紙を貼り付けて、花火、妖怪ウオッチなどいろいろな模様を作る。特にお母さん方の健闘がめだった。

少しするとなかのしまの大橋さんが来て下さったので、私は武井さん担当のさをり織り教室、奥田中西部長が講師のぽんぽん蒸気船をつくろう講座などを見回ることが出来た。

いずれの講座もお父さんやお母さんが子供さんと一緒になって、汗を流して物作りに励んでいらっしゃる姿はほほえましく、貴重なものに思えた。

今回、初めてボランティアに参加してくださった方が数名いらっしゃったことも、うれしい経験となった。毎回思うことだが、近隣の住民の方に声をかけて、もっと沢山の子供さんにサマーセミナーの体験をしていただく方法はないだろうか？

……

アジア大会・分科会に参加して

渡辺　宏子

アジア大会の二日目に持たれた分科会は、〈1、YMCA との協働　2、ユース支援　3、アジア地域のエクステンション　4、CS（地域奉仕）と NDERF（自然災害緊急復興基金）〉の４つがあり、私は「YMCA との協働」に参加をいたしました。

公開討論会の形式で、４人の方が YMCA とワイズとの関わり方や共同作業について述べられました。

通訳者もおられたので、理解しやすかったです。

1. 国際会長のウイッチャン氏から、タイでの YMCA とワイズの協同作業として、山岳民族の子どもの教育やエイズに関する事業などの紹介があり、

2. アジア・太平洋 YMCA 同盟総主事の山田公平氏が青年へのサポートの大切さについて述べられ、青年への教育、ミャンマーのドラッグ問題への関わり等についてお話があり、

3. 新しくエックステンションしたモンゴル・ウランバートルのワイズについては、ワイズのメンバーでもあるモンゴル YMCA 総主事から、ワイズと YMCA の密接な関係についての紹介があり、

4. ハワイ・ヌアヌクラブの会長からは、地域社会への働きや災害等緊急事態への支援などの YMCA の働きへのワイズの貢献について、またワイズと YMCA のよい関係についてのお話がありました。

この４つの報告から、YMCA とワイズが共同で作業を行うことで社会的、文化的に広がりが出来るということがわかり、頼もしく、また幸せな気持ちで分科会を後にいたしました。

STAY HUNGRY, STAY FOOLISH. 3

生雲　文枝

最近、大企業の入社式をテレビで見ることがありますが、どの会場でも沢山の新入社員が希望に満ちた表情で式に臨んでいます。私たちの時もそうでした。ある一点を除いては。

その一点とは会場にいたのは全員、女性社員だったのです。部屋に集められたのは５０名ほどの大阪支店に配属された新入女子社員。会社の説明があった後、歓迎の挨拶が始まりました。最初はお決まりの挨拶だったのですが最後の部分で私は耳を疑いました。「個人的な意見ですが、皆さんの幸せのためには会社に長くおられない方が良いと思います。」早く結婚して、会社を辞めるのが皆さんの幸せなのですよと言われたのです。希望を持って会社に入ってきた人間にとってなんと残酷な言葉だったか。

この当時、女性の仕事は腰掛仕事といわれていました。挨拶をされた方はどなたか覚えていませんが、その時会場にいた人は、みんな平静な対応をしていましたので、当時は特に変わった考え方ではなかったのでしょう。でも最近、同期の女性に会って話をするといつもこの時の話が出ます。「言われたよね」って。彼女は早期に退職し、免許を取り、現在、司法書士として、仕事をこなしています。

私たちは大阪支店に雇われた雇員、研修を終えて東京から意気揚々として会社に入ってきた本社採用の男子社員とは大きな隔たりがありました。最近は男女雇用機会均等法が制定されて、このようにあからさまなことを言われる人はないと思いますが、当時は壽退社が当たり前で、結婚してからも会社に残って働いている人はほとんどいなかったように思います。

このようにして、私の社会人１年目が始まりました。配属は総務部庶務課、勤務場所は８階にある設計・設備課の受付です。

YMCA ニュース

☆第 21 回大阪 YMCA チャリティーラン 2015

1）運営体制について

大会実行委員長　：掛谷太郎(茨木ワイズメンズクラブ)

大会副実行委員長：本多勝弘(堺 YMCA リーダーＯＢ)、吉川尚志(北 YMCA リーダーＯＢ)

2）大会会場・日程について

花博記念公園鶴見緑地特設コース

2015 年 10 月 12 日（月・体育の日）９時～13 時(予定)

☆四国海洋体験満喫ツアー

日　時：9月 15 日（火）～　9月 17 日（木）

行　先：YMCA 阿南国際海洋センター　（往復貸切バス利用）

参加費：35,000 円

内　容：エイジングセンターではシニアの方を対象に阿南国際海洋センターでの海洋プログラムを行います。自然豊かな海で普段体験できないことにぜひ挑戦してみませんか。海が苦手な方でも安心してご参加いただけます。

※お申込み・お問合せ：YMCA エイジングセンター

TEL：06-6441-0815　FAX：06-6441-0809

☆第 269 回早天祈祷会

日　時：2015 年９月 18 日（金）7：30～8：30

証　し：小川　健一郎さん

（北九州ＹＭＣＡ総主事・中期計画推進室協力主事）

場　所：大阪 YMCA 会館　10 階　チャペル

世界探検をしている目　3

江見　淑子

願うこと・祈ること

６月と７月は子どもたちが園にも慣れてきた頃で、行事が多いです。年齢を超えた関わりの中で、少しずつ共同作業もできるようになってきます。喧嘩も大泣きも含めて、精一杯自己主張し、妥協する関係を目の当たりにすると迫力があってドキドキします。

今日は「七夕まつり」の事をご紹介します。園の方針として、お願いとお祈りが一緒になってしまわないように心を配っています。神様に創造された美しい星空を見上げるために、ササ飾りをみんなで作ります。ただ、一般的にはササ飾りの短冊には願い事を書く風習がありますので、私は願いと祈りがどんな関係かを礼拝で話すことにしています。

願うことはとても大切です。「こうなりたい」と思うと心も体もそのために動き始めるのです。お母さんが来週大切なお客さんが来ると分ったら、もう聞いた時から忙しくなりますよ。掃除をして気持ちよくお迎えしたいし、どんなごちそうを作るか考え始める事でしょう。この中に野球選手になりたいと思う人がいたら、ボールを投げたり走ったりが上手になるよう少しずつ練習し始めるでしょう。

心がそう願ったら、体はそうなるよう頑張り始めます。神さまにお願いすれば、願いがかなうことを私はよく知っています。神さまにいっぱいお願いしてもいいのです。でも神様は人間の召使ではありませんね。

「願い」は自分の心が何を目指すのかはっきりさせてくれます。でも「お祈り」は私たちの願いをイエスさまに預けることです。一番ふさわしいときに、神さまに届くのだと思います。

お祈りする時、みんなは最後になんて言っているでしょうか。「このお祈りをイエスさまのお名前によってお献げいたします、アーメン。」と言いますね、これはとても大切なことです。私たちが神さまにお祈りするとき、イエスさまが一緒にお祈りしてくださっているのです。願いが聞かれないと思う時も、神さまはみんなの事を決して忘れていません。

８月第２例会報告抄

日時：2015 年8月 19 日（水）18：30～20：30

場所：大阪 YMCA　504 号室

出席者：15 名

１：ミャンマーYMCA 同盟へ 1,000 ドル、マンダレー YMCA へ 300 ドルの支援金を８月末ミャンマーを訪問されるセンテニアルクラブ中村隆幸メンに託した。

２：とさぼりカーニバルに出店と手伝いの申し込みをする。売り上げは全額クリスマス献金にあてる。

３：ゲストスピーカーバンク登録の取りまとめを EMC 事業委員がおこなう。

４：交流ポイントは今期も継続されるとの報告があった。今期対象期間は、2015 年６月～2016 年５月

５：20 周年記念事業実行委員会の本格的活動を始めることを確認した。

ニコニコ献金　8月　22,650円

〈ニコニコメッセージ〉―　8月例会　―

☆戦後70周年を迎える8月に、なかのしまクラブ例会に出席できること嬉しく思います。日韓交流を進めるための一助になればと思います。
（ゲストスピーカー・岩田晋：大阪土佐堀クラブ）

☆おいしい食事、楽しいお話をありがとうございました。横浜から来たかいがありました。　（ゲスト：薄葉威士）

☆韓国の楽しいお話にまたゆっくりと韓国を旅してみたいと思いました。本日は、出席させて頂きとても幸せに思います。ありがとうございました。　（ゲスト：歌花由美）

☆今日は参加させて頂きありがとうございました。楽しい会でした。皆さん勉強家ですばらしいと思いました。
（ゲスト：大垣恭子）

☆なごやかな会の中でお食事を、そして岩田様のお話しがあり、楽しい時間を過ごしました。特に交流の場では温かく迎えられて嬉しく感じました。　（ゲスト：瀬島惠子）

☆本日はお招き頂いてありがとうございました。温かく迎えて下さって感謝いたします。美味しいお食事と楽しいお話、岩田さんの卓話とメニューもたくさんで楽しい時間を過ごさせて頂きました。　（ゲスト：智原加代子）

☆今日は元タカラジェンヌのお二人をご一緒しました。韓流ドラマ等も好きで楽しみに参りました。
（東京クラブ：上原玉音）

☆岩田様の韓国のお話たいへん勉強になりました。今年のMYMは韓国で行われます。たのしみが増えました。
（大阪泉北クラブ・西日本区理事：遠藤通寛）

☆思いがけない出会いに感激！大阪女学院時代の畏友、故智原学長代行夫人のお元気な姿に接し、嬉しさ、懐かしさに溢れました。　（大阪高槻クラブ：川岸清）

☆第18回西日本区大会のホスト、ありがとうございました。「明日に向かう澪標“交響楽”を奏でよう」の心をバッチリとあわせた西日本区大会でした。
（大阪西クラブ：松本武彦）

☆西日本区大会でのご協力、ありがとうございました。お礼の訪問がおくれたこと、ご寛恕を！まだまだ残務があるものの、気分はすでに解放されています。
（大阪茨木クラブ：三牧勉）

☆岩田ワイズの卓話「韓国での日本の評判」の話、興味深く聞けました。　（大阪センテニアルクラブ：山田孝彦）

☆楽しい韓国のお話でした。たまたま我クラブ例会日が変更だったので、これはなかのしまに行こうとなりました。どんな時も「なかのしま」のお働きに頭が下がります。拍手。
（大阪高槻クラブ：和田早苗）

☆４日間、息子家族を訪問してきました。精一杯遊んで観光して、毎夜宴会をして、今日やっと日常生活です。（江見）

☆韓国の焼き物が好き。東洋陶磁美術館は大好きな場所で、立ち去りがたいほどの愛らしい物があるのです！　それに韓国には私好みのハンサムボーイが多いし！　古代からご縁があるのだから、もっと理解を深め敬意をもって仲良くできるはずですね。　（国友）

☆ベランダから二ヶ所の花火を楽しみました。夏は苦手ですが、花火は大好き！　（桑原）

☆友人の瀬島さんをお誘い出来てうれしいです。こんなにビジター・ゲストの方々が多く、にぎやかな例会、それもうれしいですね！　韓国のお話も楽しみです。　（杉浦）

☆岩田さんの卓話とても勉強になりました。お隣の国の事について、わたしはとても無知でした。これからの日本、世界の平和を願うとき、お互いに理解を深めていかなければと思いました。　（武井和子）

☆まいこさんの踊り、とてもきれいでした。　（武井美帆）

☆はじめての開会点鍾の例会で、沢山のお客様に見られてドキドキです。　（鳥居）

☆岩田さんの韓国のお話、長い時間をかけて歩かれ、多くの方々と会われました。考えさせられ勉強させて頂きました。歩いて行ってみたいですね。楽しいでしょうね。　（藤井）

☆義母の新盆回向に知恩院へ参りました。厳粛な僧侶の読経のなか無事に終え、義妹家族と義母の好きだった「柔らかいお肉」を食べ、京都散策も楽しんだ「こんなんも有り」の一日でした。　（藤好）

☆なかのしまメンバーよりゲストの方が多い例会でした。岩田晋さんから韓国のお話を聞くことが出来、もっと知りたいと思いました。　（松下）

☆暑い～暑い～と言わずに、盛夏なのだからよく食べよく寝ることに励もうと思う。　（吉岡）

☆韓国へは２回行っており、新羅ホテルへも泊まっていますが焼肉と垢すりだけで、入り込んではいけない国という印象がありました。岩田様の、人々の生活に入り、人と人との交流を行う。民族の真の歴史を知った上で、互いに認め合う姿勢に少なからずショックを受けました。今回は、友人の智原加代子さんをお誘いして、一緒に例会の時間を過ごせて本当に嬉しかった。　（吉田）

☆８月例会はたくさんのビジターでうれしいかぎりです。これからもたくさんお出で下さればと思います。頑張ります。
（渡辺）

欠席者メッセージ

★猛暑にぐったりしながら、明日から東京に行きます。
（生雲）

★久し振りのアジア地区大会、DBCランチもいい思い出。荷物も宅配で送り、身も心も楽しく、その気のゆるみか？家を目前にして階段で転倒。膝打撲、腓骨先端骨折で入院安静の診断。又々ご迷惑かけました。身体健やかで順調、18日目に退院しました。近い中ワイズに出席、楽しみです。　（今井）

★８月例会は阿波踊りのプログラムで残念ながら欠席させていただきましたが、シニアの参加者のみなさんも元気よくご参加され無事に楽しく過ごすことができました。来年はぜひみなさまとご一緒できればと思います！　（大橋）

★長～く待たされた入院日がきまりました。８月５日入院、８月７日手術です。10日間といわれていますからお盆は病院で避暑ですね。第１例会しっかり入ってしまいました。
（保田）

◇９月お誕生日の方◇　*Happy Birthday*

保田	圭子	２日	武井	和子	７日
鳥居	翠	８日	松下	広子	26日

編　集　後　記

今年の夏は例年にも増して、暑さが厳しいのではないでしょうか？　アジア大会のエクスカーション、宇治平等院は暑かった。2010年の横浜国際大会も猛暑でしたね。